

現代社会『高等学校 新現代社会』（現社-318）

本文・図版などの更新・変更

ページ・箇所	原文(誤)	訂正文(正)	補 足
p. 13 側注② 本文19行目	<u>2</u> 2019年、アメリカが国連に離脱を正式に通告した。 枠組み(「 <u>パリ協定</u> 」)が採択 (←p. 14)	(削除) 枠組み(「 <u>パリ協定</u> 」)が採択 (←p. 14)	2021年にアメリカがパリ協定に復帰しました。
p. 15 上段 アメリカ代表の声 ステップ3 本文6～8行目	<u>パリ協定は中国やインドなど発展途上国に利益をもたらし、アメリカの労働者に負担を強いる。パリ協定から離脱する。</u> アメリカは温暖化対策に消極的で、2019年にパリ協定からの離脱を国連に通告した。	<u>気候変動による危機はどの国も1国では解決できない。われわれはこの課題に対処するため、すみやかに行動しなければならない。</u> アメリカは、2020年にパリ協定から離脱し、21年に復帰するなど政策がゆれ動いている。	2021年にアメリカがパリ協定に復帰しました。
p. 89 図② 「連帯して責任を負う」矢線	略	略	「内閣」から「国会」に向かう「連帯して責任を負う」の矢線の先端を、「国会」外縁に接するように変更し、矢線の対象が国会全体だと分かりやすくしました。
p. 90 図③ 「復興庁」と「内閣府」の中間	略	略	2021年にデジタル庁が設置されました。
p. 92 写真③ タイトル, 任期	略 ③ <u>トランプ大統領</u> (アメリカ)(任期2017～)	略 ③ <u>バイデン大統領</u> (アメリカ)(任期2021～)	2021年にバイデン大統領が就任しました。
p. 122 導入 本文5～6行目 図① キャプション3行目	傾向にある。 <u>また開催中は多くの外国人が訪れるので、多くの利益がもたらされる。</u> しかし 影響で、 <u>実施が延期されている。</u>	傾向にある。 <u>しかし</u> 影響で21年に延期され、 <u>多くの競技が無観客で開催された。</u>	2021年に開催された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では、多くの競技が無観客でした。
p. 140 Column 本文8行目 Column 本文10行目	<u>柱としている。</u> これにより <u>実現をめざすこととしている。</u>	<u>柱とした。</u> これにより <u>実現をめざした。</u>	2020年と21年に首相が交代しました。
p. 168 導入 本文1行目	<u>拡大を続けるEUだが</u>	<u>拡大を続けてきたEUだが</u>	2020年にイギリスがEUから離脱しました。
p. 169 本文11～14行目	深めたいと考える <u>インド</u> やオーストラリア、 <u>ニュージーランド</u> も加わり、より広域的な <u>経済連携</u> である R C E P (<u>東アジア地域 包括的経済連携</u>) Comprehensive Economic Partnership <u>の締結に向けた交渉も、2012年より正式に進められている。</u>	深めたいと考える <u>オーストラリア</u> 、 <u>ニュージーランド</u> も加わり、より広域的な <u>経済連携</u> である R C E P (<u>地域的 包括的経済連携</u>) Regional Comprehensive Economic Partnership <u>協定が2020年に署名された。</u>	2020年にRCEP協定が署名されました。また、協定名を外務省の表記に合わせました。

現代社会『高等学校 新現代社会』（現社-318）

ページ・箇所	原文(誤)	訂正文(正)	補 足
p. 170 Yes No タイトル	日本がTPP_に参加することについて	日本がTPP <u>協定</u> に参加することについて	同ページ導入のタイトルに表記を合わせました。
p. 178 導入 本文1行目	<u>4年に1度開催される</u> スポーツ	<u>スポーツ</u>	2021年に開催された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は、前回大会から5年後でした。
p. 223 略語(アルファベット) 54行目	R C E P_ 169	R C E P <u>協定</u> 169	p. 169に合わせて変更しました。
巻末 I 日本の世界遺産 表下段, 年次 都道府県とおもな 都市 地図中	略	略	2021年に「奄美大島, 徳之島, 沖縄島北部及び西表島」と「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界遺産に登録されました。